

赤穂経済 2022

1. 赤穂市の特徴

(地理的条件)

赤穂市は、兵庫県の南西部に位置しており、西は岡山県備前市、東は相生市、北は赤穂郡上郡町、南は播磨灘に面しており、主要都市へは、姫路市へ約30 km、神戸市へ約70 kmとなっており、その面積は126.85k m²で、兵庫県全体の1.5%を占める。

地形は北部を中心に市域面積の約7割を丘陵地が占め、その間を縫うように南北に流れる千種川沿いと南の播磨灘に面して農地や市街地など平地が広がり、気候は温暖で雨量が少ない瀬戸内型気候に属している。

(インフラの整備状況)

幹線道路は、国道2号及び250号が市域を東西に走り、国道373号が北へ延びている。高速道路は、山陽自動車道の赤穂インターチェンジがあり、神戸市まで約70分、大阪市まで約90分の近距離に位置する。また、播磨科学公園都市と山陽自動車道を直結する播磨自動車道が平成15年3月に開通している。

鉄道網は、国道250号とほぼ並行してJR赤穂線が走り、坂越駅、播州赤穂駅、天和駅、備前福河駅、北東部を通るJR山陽本線に有年駅があり、中央部を山陽新幹線が通過している。

(産業構造)

地場産業の製塩業に端を発する工業は、塩田跡地の臨海工業地帯を中核として発展を遂げてきた。現在は西浜工業団地、赤穂磯産業団地、赤穂清水工業団地などに先端技術産業をはじめ電気機械、化学、窯業等多種多様な企業が立地しており、製造業の中では売上高、付加価値額において、化学工業が多くを占めている。

平成28年経済センサスでは、従業員数別にみると第1次産業は0.9%であり農業が主となっている。第2次産業は33.1%であり化学工業、窯業・土石製品製造業、電気機械器具製造業を中心とした産業が多くを占めている。第3次産業は66.0%であり卸売・小売業、医療・福祉、宿泊業・飲食サービス業が上位となっている。

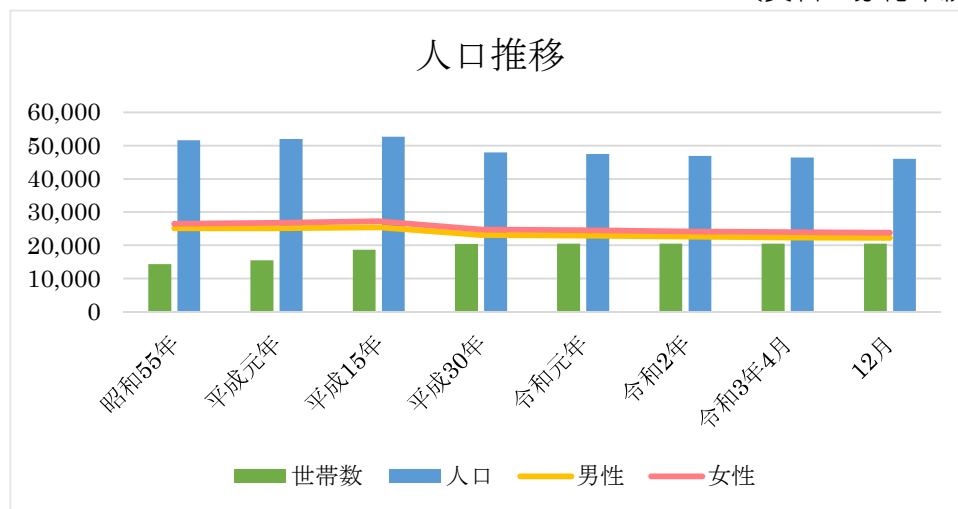
サービス業は、“忠臣蔵のふるさと”“塩のまち”として知られた観光業を中心として捉えており、近年、当所では、地域資源の活用として市内飲食店と連携を図りながら「赤穂産牡蠣の味めぐり」という情報発信事業により交流人口の増加に取り組んでいる。

また、令和元年5月20日「日本第一」の塩を産したまち播州赤穂として日本遺産に認定されており、令和3年は赤穂市の持つ観光資源や生活インフラなどを活かし、観光振興と移住・定住の促進を図ることを目的とした赤穂版DMOとして「一般社団法人あこう魅力発信基地」が設立された。

2. 人口（住民基本台帳人口）

年度区分	世帯数	人口	男性	女性
昭和 55 年	14,350	51,591	25,123	26,468
昭和 58 年	14,694	51,867	25,195	26,672
昭和 61 年	15,279	52,577	25,474	27,103
平成元年	15,502	51,946	25,124	26,822
平成 3 年	15,705	51,562	24,911	26,651
平成 6 年	16,228	51,656	25,007	26,711
平成 9 年	17,237	52,392	25,355	27,037
平成 12 年	18,179	52,806	25,619	27,187
平成 15 年	18,679	52,674	25,420	27,254
平成 18 年	19,286	52,154	25,166	26,988
平成 21 年	19,657	51,409	24,783	26,626
平成 24 年	20,095	50,742	24,542	26,200
平成 27 年	20,394	49,699	24,023	25,676
平成 30 年	20,407	47,921	23,158	24,763
令和元年	20,524	47,486	22,930	24,556
令和 2 年	20,537	46,853	22,645	24,208
令和 3 年 4 月	20,518	46,400	22,402	23,998
5 月	20,501	46,289	22,352	23,937
6 月	20,517	46,263	22,349	23,914
7 月	20,523	46,235	22,332	23,903
8 月	20,529	46,191	22,302	23,889
9 月	20,527	46,158	22,295	23,863
10 月	20,511	46,098	22,279	23,819
11 月	20,519	46,080	22,285	23,795
12 月	20,511	46,039	22,270	23,769

（資料：赤穂市統計書）



3. 市民所得（1人当り）

（単位：千円）

年度区分	給与	営業	農業	その他	分離譲渡	（内給与）
平成 26 年	3,100	3,636	3,017	1,751	10,308	6,772
平成 27 年	3,137	3,711	2,558	1,693	9,070	7,700
平成 28 年	3,125	3,570	2,828	1,686	11,583	11,102
平成 29 年	3,159	3,696	3,042	1,692	7,761	8,907
平成 30 年	3,202	3,779	2,515	1,694	8,893	8,344
令和元年	3,242	3,799	2,638	1,674	9,559	7,220
令和 2 年	3,258	3,699	2,459	1,679	3,417	6,379
令和 3 年	3,339	3,641	2,542	1,768	4,147	6,656

（資料：赤穂市税務課）

4. 産業構造

①事業所数

分 類	H13 年	H16 年	H18 年	H21 年	H24 年	H26 年	H28 年
卸・小売業	709	631	604	581	495	508	485
宿泊、飲食サービス業	282	243	261	281	264	264	254
建設業	228	25	189	199	166	171	170
製造業	186	169	156	172	160	161	155
生活関連サービス業	-	-	-	186	178	187	187
医療、福祉	120	90	123	139	115	162	138
サービス業	26	17	24	19	18	19	19
他の産業含む総数	2,271	1,974	2,043	2,098	1,820	1,975	1,824

※H28 年（兵庫県発表）・商工業者数：1,607・小規模企業数：1,214（対事業所数 75.2%）

②小規模事業者の推移

H13 年	H18 年	H21 年	H28 年
1,537	1,365	1,365	1,214

※定義：製造業・その他は従業員 20 人以下、商業・サービス業は従業員 5 人以下
（資料：事業所統計及び経済センサス調査から兵庫県が抽出したデータより）

③従業員数

分 類	H13 年	H16 年	H18 年	H21 年	H24 年	H26 年	H28 年
卸・小売業	4,300	3,993	3,795	3,826	3,400	3,483	3,234
宿泊、飲食サービス業	1,900	1,711	1,735	2,188	2,208	2,114	1,994
建設業	1,885	1,646	1,375	1,309	985	1,053	1,018
製造業	5,970	5,432	4,793	5,068	4,846	4,837	5,129
生活関連サービス業	-	-	-	814	888	791	836
医療、福祉	2,171	1,447	2,601	4,009	3,505	3,422	2,528
サービス業	267	100	258	153	156	213	214
他の産業含む総数	21,619	17,937	19,592	21,623	19,019	20,346	18,566

（資料：事業所・企業統計調査、経済センサス）

5. 製造業（従事者4人以上の事業所）

（出荷額単位：万円）

年度区分	事業所数	従事者数	製造品出荷額	対前年比 (%)
昭和 60 年	134	6,676	17,286,801	△3.0
昭和 61 年	141	6,474	17,516,495	1.3
昭和 62 年	130	6,179	17,308,625	△1.2
昭和 63 年	134	6,236	18,940,283	9.4
平成元年	130	6,271	19,488,487	2.9
平成 2 年	143	6,619	21,332,865	9.5
平成 3 年	146	6,636	22,339,545	4.7
平成 4 年	145	6,609	21,502,768	△3.7
平成 5 年	144	6,446	20,767,677	△3.4
平成 6 年	141	6,026	21,270,567	2.4
平成 7 年	146	5,943	21,432,037	0.8
平成 8 年	140	5,774	21,809,664	1.8
平成 9 年	135	5,558	22,877,409	4.9
平成 10 年	143	5,726	23,572,149	3.0
平成 11 年	130	5,389	23,581,090	0.0
平成 12 年	129	5,245	24,693,401	4.7
平成 13 年	121	5,219	23,056,684	△6.6
平成 14 年	116	4,776	22,943,075	△0.5
平成 15 年	119	4,888	22,931,155	△0.1
平成 16 年	117	4,788	23,517,881	2.6
平成 17 年	116	4,628	22,609,285	△3.9
平成 18 年	112	4,648	25,404,538	12.4
平成 19 年	115	4,560	28,122,557	10.7
平成 20 年	120	4,749	26,838,202	△4.6
平成 21 年	110	4,633	25,036,118	△6.7
平成 22 年	109	4,406	24,017,823	△4.1
平成 23 年	107	4,770	23,097,877	△3.8
平成 24 年	105	4,380	25,145,806	8.9
平成 25 年	99	4,266	25,235,444	0.4
平成 26 年	99	4,526	26,587,288	5.4
平成 29 年	99	4,464	27,368,573	2.9
平成 30 年	95	4,531	28,932,066	5.7
令和元年	93	4,556	30,546,789	5.6
令和 2 年	93	4,516	30,001,195	△1.8

（資料：工業統計調査）

6. 小売業

(単位：人、百万円、㎡)

年度区分	小売業				飲食店		
	事業所数	従業者数	年間販売額	売場面積	事業所数	従業者数	年間販売額
昭和45年	711	2,117	7,946	31,136	158	520	584
昭和47年	747	2,421	11,697	45,553	155	548	924
昭和49年	728	2,589	17,614	-	143	540	1,200
昭和51年	759	2,504	22,611	35,652	154	651	1,867
昭和54年	809	2,714	29,747	43,263	216	618	1,963
昭和57年	824	3,072	39,169	43,706	235	626	2,762
昭和60年	806	3,099	43,127	44,882	-	-	-
昭和61年	-	-	-	-	182	734	3,117
昭和63年	786	3,102	44,459	50,212	-	-	-
平成元年	-	-	-	-	189	805	3,587
平成3年	775	2,960	52,797	51,909	-	-	-
平成4年	-	-	-	-	186	776	4,021
平成6年	737	3,389	55,706	63,214	-	-	-
平成9年	656	3,125	59,888	65,083	-	-	-
平成11年	654	3,297	51,679	67,357	-	-	-
平成14年	586	3,374	51,492	80,119	63	433	3,602
平成16年	552	3,170	46,400	66,744	-	-	-
平成19年	511	3,034	50,758	70,604	-	-	-
平成24年	327	1,765	35,341	59,606	-	-	-
平成26年	353	2,368	44,590	72,997	-	-	-
平成28年	354	2,370	48,453	64,444	-	-	-

・平成28年度小売業の他市との比較

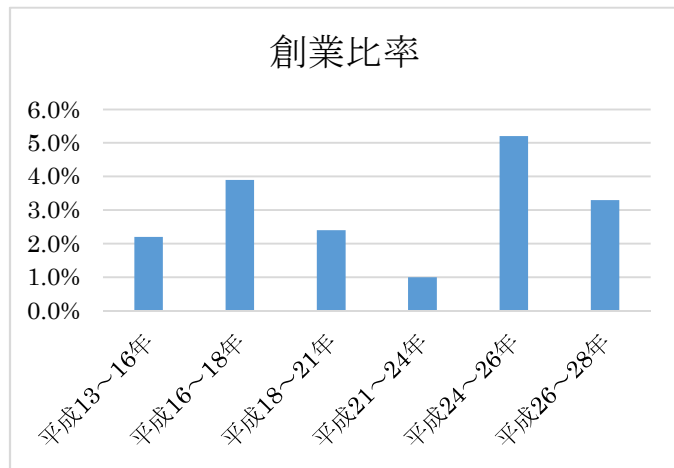
市 町	事業所数	従業者数	売場面積	年間販売額	1㎡販売額
赤穂市	354	2,370	64,444	48,453	751,862円
相生市	201	1,266	25,409	23,308	917,312円
たつの市	580	3,722	88,218	68,261	773,776円
小野市	287	2,091	42,431	37,202	876,764円
三木市	484	3,864	106,897	83,616	782,342円
加西市	308	2,120	66,933	44,446	664,037円
備前市	142	1,140	34,388	23,151	673,229円

(資料：商業統計調査)

7. 創業比率

期 間	創業比率
平成 13～16 年	2.2%
平成 16～18 年	3.9%
平成 18～21 年	2.4%
平成 21～24 年	1.0%
平成 24～26 年	5.2%
平成 26～28 年	3.3%

(資料：リーサス)



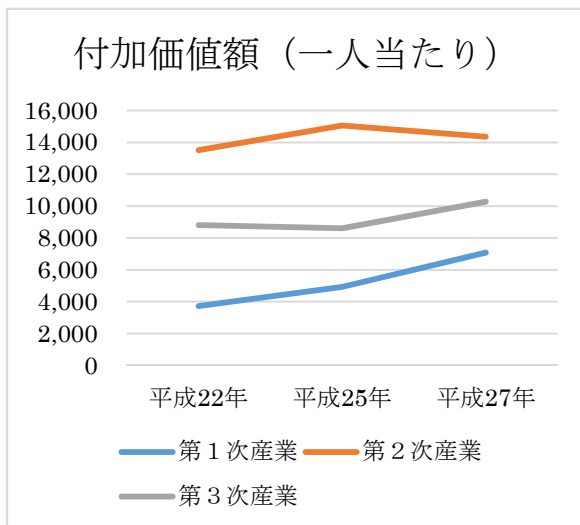
※創業比率とは、ある特定の期間において、「[1] 新設事業所（又は企業）を年平均にならした数」の「[2] 期首において既に存在していた事業所（又は企業）」に対する割合であり、[1] / [2] で求める。

8. 付加価値額（一人当たり）

(単位：千円)

区 分	第1次産業	第2次産業	第3次産業
平成 22 年	3,720	13,510	8,820
平成 25 年	4,930	15,070	8,620
平成 27 年	7,080	14,350	10,280

(資料：リーサス)



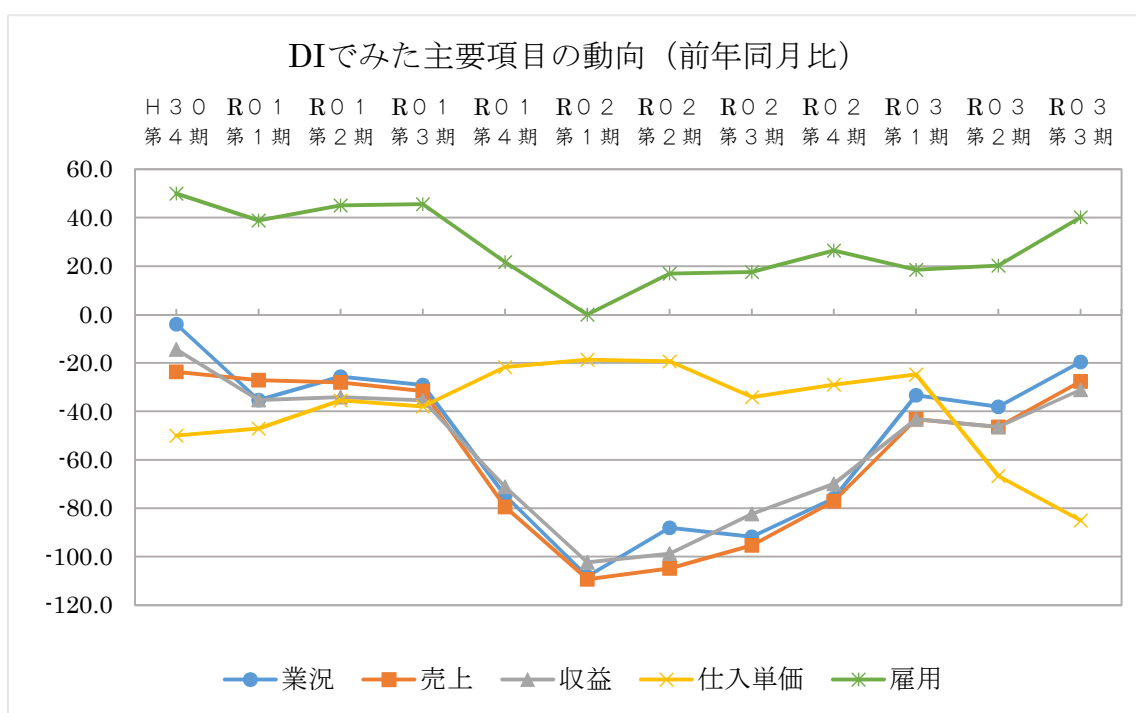
※地域が生産した商品やサービス等を販売して得た金額から、原材料費や外注費といった中間投入額を差し引いたもの。

9. 景気動向

①景気動向調査長期推移

売上DI

区分	R2 (第3期)	R2 (第4期)	R3 (第1期)	R3 (第2期)	R3 (第3期)
全体	△95.3	△77.1	△43.2	△46.4	△16.7
建設業	△66.7	△80.0	△46.7	△56.3	△42.9
製造業	△85.0	△52.2	△9.1	4.0	△114.3
卸売業	△120.0	△70.0	△88.9	△88.9	△110.7
小売業	△100.0	△104.5	△69.6	△77.3	△87.5
サービス業	△112.5	△75.0	14.3	△71.4	△65.2
不動産・運輸業	△95.3	△80.0	△60.0	△20.0	△37.5

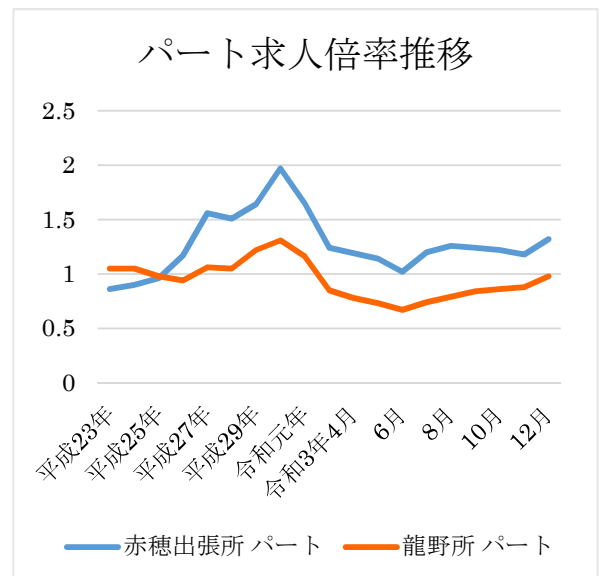
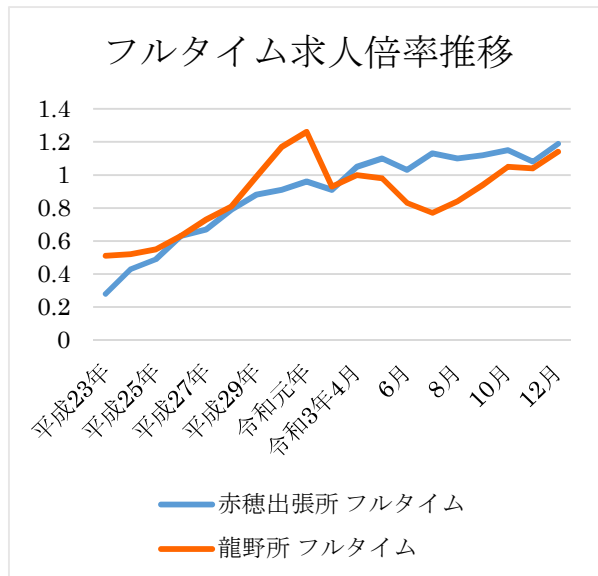


(資料：赤穂商工会議所 景気動向調査)

②有効求人倍率

年度区分	赤穂出張所		龍野所（龍野、相生、赤穂）	
	フルタイム	パート	フルタイム	パート
平成 23 年	0.28	0.86	0.51	1.05
平成 24 年	0.43	0.90	0.52	1.05
平成 25 年	0.49	0.96	0.55	0.98
平成 26 年	0.63	1.17	0.63	0.94
平成 27 年	0.67	1.56	0.73	1.06
平成 28 年	0.79	1.51	0.81	1.05
平成 29 年	0.88	1.64	0.99	1.22
平成 30 年	0.91	1.97	1.17	1.31
令和元年	0.96	1.65	1.26	1.16
令和 2 年	0.91	1.24	0.93	0.85
令和 3 年 4 月	1.05	1.19	1.00	0.78
5 月	1.10	1.14	0.98	0.73
6 月	1.03	1.02	0.83	0.67
7 月	1.13	1.20	0.77	0.74
8 月	1.10	1.26	0.84	0.79
9 月	1.12	1.24	0.94	0.84
10 月	1.15	1.22	1.05	0.86
11 月	1.08	1.18	1.04	0.88
12 月	1.19	1.32	1.14	0.98

（資料：ハローワーク赤穂）



③金融機関融資（事業資金）残高（各3月末日）（単位：万円）

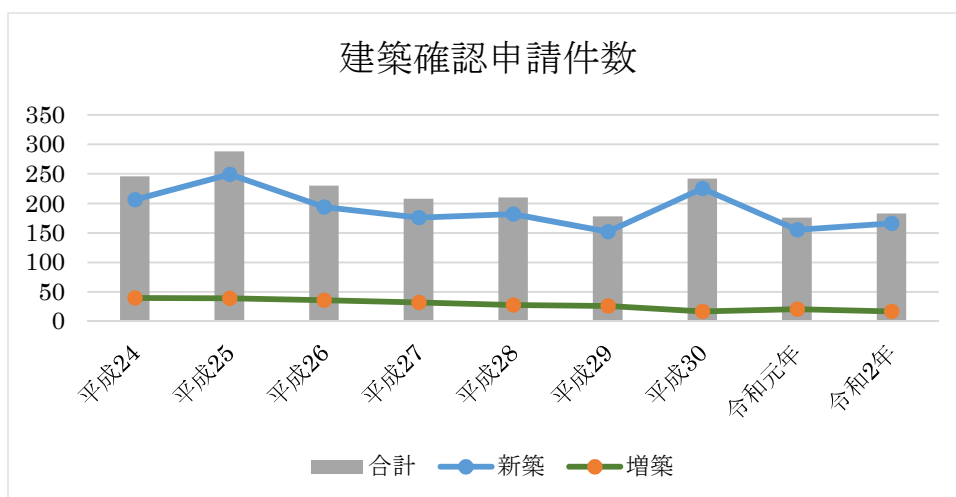
年度区分	金融機関計	市制度融資	合計
平成23年	4,161,700	48,136	3,852,536
平成24年	4,007,300	44,297	3,802,697
平成25年	3,884,700	48,060	3,686,960
平成26年	3,925,800	50,557	3,697,157
平成27年	4,119,400	49,030	3,901,530
平成28年	4,285,800	45,452	4,047,052
平成29年	4,284,200	42,957	4,065,257
平成30年	4,616,700	37,630	4,367,630
令和元年	4,721,400	41,238	4,762,638
令和2年	5,153,000	23,698	5,176,698

（金融機関計：みなと銀行、中国銀行、トマト銀行、兵庫信金、姫路信金、備前日生信金、播州信金、淡陽信組 / 市制度融資：赤穂市商工課）

④建築確認申請

年度区分	区分	合計	専用住宅	併用住宅	店舗事務所	工場	その他
平成24年	新築	206	179	0	6	0	16
	増築	40	20	1	1	10	8
平成25年	新築	249	215	3	9	0	12
	増築	39	16	1	2	9	10
平成26年	新築	194	163	3	2	0	16
	増築	36	7	1	1	18	9
平成27年	新築	176	143	3	9	1	13
	増築	32	10	0	0	10	12
平成28年	新築	182	152	3	7	1	9
	増築	28	8	0	4	6	10
平成29年	新築	152	132	2	5	1	11
	増築	26	7	2	0	11	6
平成30年	新築	225	195	2	10	3	14
	増築	17	1	0	1	9	6
令和元年	新築	155	121	4	4	2	22
	増築	21	7	0	0	6	8
令和2年	新築	166	138	0	7	2	14
	増築	17	8	0	1	6	2

（資料：赤穂市都市計画課）



⑤赤穂産牡蠣出荷額

(単位：万円)

年度区分	業者数	水揚量	水揚額	1業者平均	備考
平成20年	17	645 トン	56,865	3,345	むき身換算
平成21年	16	568 トン	53,575	3,348	〃
平成22年	16	720 トン	75,628	4,727	〃
平成23年	17	665 トン	72,420	4,260	〃
平成24年	17	819 トン	94,342	5,550	〃
平成25年	17	695 トン	91,297	5,370	〃
平成26年	15	419 トン	65,928	4,395	〃
平成27年	16	449 トン	68,958	4,310	〃
平成28年	16	586 トン	83,343	5,209	〃
平成29年	15	565 トン	71,574	4,772	〃
平成30年	16	472 トン	68,743	4,296	〃
令和元年	15	468 トン	74,505	4,967	〃
令和2年	17	530 トン	66,866	3,933	〃

(資料：赤穂市農林水産課)

⑥TOPICS (新型コロナウイルス感染症に対するの当所取組)

- ・新型コロナウイルス感染症に対する経営相談窓口の設置
相談件数：743件 (助成金・給付金726件、融資：15件、経営相談：2件)
※令和3年4月1日～令和4年3月31日
- ・一時支援金 (中小法人等：上限60万円、個人事業者等：上限30万円)
事前確認機関登録 (令和3年3月1日～6月11日)
事前確認対応件数 90件
- ・月次支援金 (中小法人等：上限20万円/月、個人事業者等：上限10万円/月)
事前確認機関登録 (令和3年6月16日～12月28日)
事前確認対応件数 37件
- ・事業復活支援金 (中小法人等：上限250万円、個人事業者等：上限50万円)
事前確認機関登録 (令和4年1月27日～3月31日現在)
事前確認対応件数 57件

10. 観光動向

①入込客数の推移

(単位：千人)

年度区分	観光入込客数				
	総数	内訳 1		内訳 2	
		県外客	県内客	宿泊客	日帰客
平成 20 年	1,775	621	1,154	233	1,542
平成 21 年	1,578	552	1,026	239	1,339
平成 22 年	1,471	515	956	246	1,225
平成 23 年	1,433	530	903	247	1,186
平成 24 年	1,487	610	877	260	1,227
平成 25 年	1,503	571	932	260	1,243
平成 26 年	1,500	600	900	290	1,210
平成 27 年	1,542	632	910	316	1,226
平成 28 年	1,462	629	833	309	1,153
平成 29 年	1,489	655	834	295	1,194
平成 30 年	1,413	650	763	278	1,135
令和元年	1,500	675	825	280	1,220
令和 2 年	736	327	409	197	539

(資料：赤穂市観光課)

②宿泊施設の推移

(単位：人)

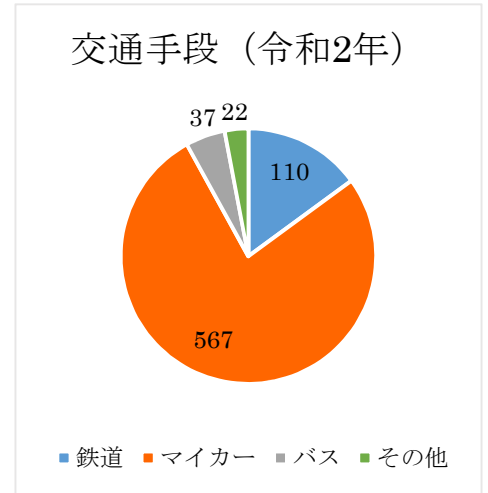
年次区分	総数		公的施設		ホテル・旅館	
	施設数	収容人員	施設数	収容人員	施設数	収容人員
平成 20 年	25	2,142	1	105	24	2,037
平成 21 年	24	2,120	1	105	23	2,015
平成 22 年	23	2,207	1	105	23	2,102
平成 23 年	23	2,212	1	105	22	2,107
平成 24 年	23	2,132	1	105	22	2,027
平成 25 年	22	2,116	1	105	21	2,011
平成 26 年	22	2,116	1	105	21	2,011
平成 27 年	22	2,103	1	105	21	1,998
平成 28 年	22	2,088	1	105	21	1,983
平成 29 年	23	2,098	1	105	22	1,993
平成 30 年	23	2,089	1	105	22	1,993
令和元年	23	2,015	1	105	22	1,910
令和 2 年	23	2,060	1	105	22	1,955

(資料：赤穂市観光課)

③交通手段 (単位：千人)

年度区分	鉄道	マイカー	バス	その他
平成 24 年	223	1,100	75	89
平成 25 年	226	1,097	90	90
平成 26 年	210	1,125	90	75
平成 27 年	231	1,141	93	77
平成 28 年	205	1,111	88	58
平成 29 年	208	1,132	89	60
平成 30 年	198	1,074	99	42
令和元年	225	1,155	90	30
令和 2 年	110	567	37	22

(資料：赤穂市観光課)

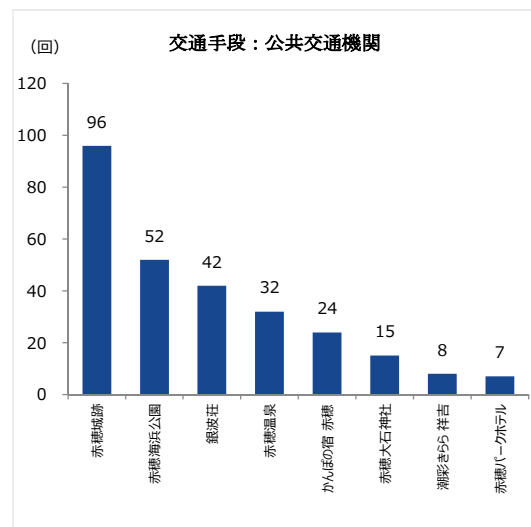
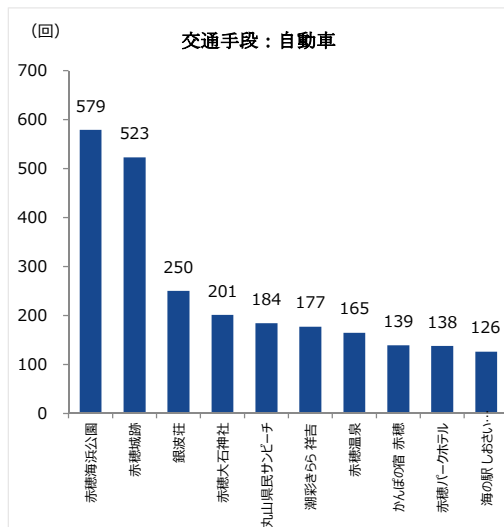


④目的地検索回数分析 (観測年：令和 2 年 4 月～3 月の 1 年間：休日)

(単位：回)

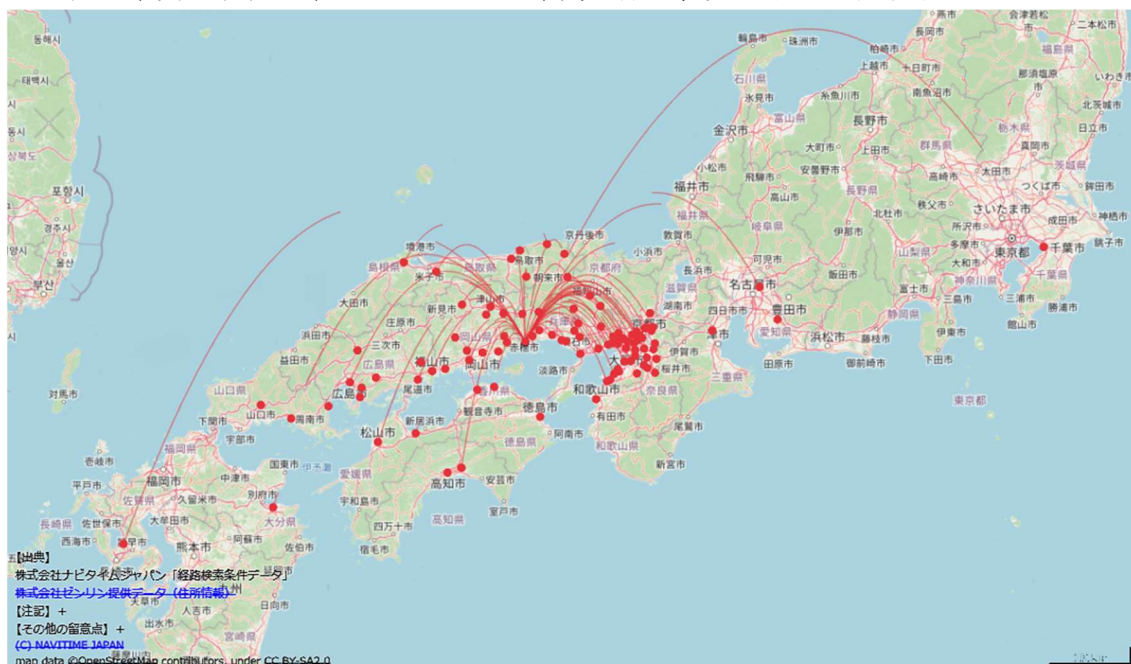
目的地	交通手段 (自動車)	目的地	交通手段 (公共交通機関)
赤穂海浜公園	579	赤穂城跡	96
赤穂城跡	523	赤穂海浜公園	52
銀波荘	250	銀波荘	42
赤穂大石神社	201	赤穂温泉	32
丸山県民サンビーチ	184	かんぼの宿 赤穂	24
潮彩きらら 祥吉	177	赤穂大石神社	15
赤穂温泉	165	潮彩きらら 祥吉	8
かんぼの宿 赤穂	139	赤穂パークホテル	7
赤穂パークホテル	138		
海の駅 しおさい市場	126		

(資料：リーサス)



⑤観光マップ（赤穂城跡を目的地とした場合の出発地点）

※表示年度：令和2年4月～3月の1年間：休日、交通手段：自動車



（資料：リーサス）

□リーサス（RESAS）とは

地域経済分析システム（RESAS）は地方創生の様々な取り組みを情報面から支援するために、経済産業省と内閣官房（まち・ひと・しごと創生本部事務局）が提供しています。自治体職員の方や、地域の活性化に関心を持つ様々な分野の方によって、効果的な施策の立案・実行・検証のためなどに広く利用されているシステムです。

